



濃度計量証明書

No.A2402875-001 (1/2)
2024年10月3日

合同会社 NW-3

殿

試料名：調整池オリフィス内
採取年月日：2024年8月28日 8時30分
件名：－
採取場所：福島県福島市松川町水原字室沢45他(旧福島カントリークラブ場内)
試料採取：持込

神奈川県知事登録 濃度第47号
株式会社 エヌエフ横浜分析センター
横浜市金沢区幸浦2-19-5
電話 045(785)2914

計量管理者 菅野 敬規

2024年8月29日 受付の試料の計量結果を下記の通り証明いたします。

計量項目	単位	計量結果	定量下限値	基準値	計量方法
カドミウム及びその化合物	mg/L	0.003 未満	0.003	0.03	JIS K 0102 55.4
シアン化合物	mg/L	0.1 未満	0.1	0.5	JIS K 0102 38.1.2及び38.5
有機燐化合物	mg/L	0.05 未満	0.05	1	昭和49年環境庁告示第64号付表1
鉛及びその化合物	mg/L	0.01 未満	0.01	0.1	JIS K 0102 54.4
六価クロム化合物	mg/L	0.05 未満	0.02	0.2	JIS K 0102 65.2.1
砒素及びその化合物	mg/L	0.01 未満	0.01	0.1	JIS K 0102 61.4
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	mg/L	0.0005 未満	0.0005	0.005	昭和46年環境庁告示第59号付表2
アルキル水銀	mg/L	検出せず	0.0005	不検出	昭和46年環境庁告示第59号付表3
ポリ塩化ビフェニル	mg/L	0.0005 未満	0.0005	0.003	昭和46年環境庁告示第59号付表4
トリクロロエチレン	mg/L	0.01 未満	0.01	0.1	JIS K 0125 5.2
テトラクロロエチレン	mg/L	0.01 未満	0.01	0.1	JIS K 0125 5.2
ジクロロメタン	mg/L	0.02 未満	0.02	0.2	JIS K 0125 5.2
四塩化炭素	mg/L	0.002 未満	0.002	0.02	JIS K 0125 5.2
1,2-ジクロロエタン	mg/L	0.004 未満	0.004	0.04	JIS K 0125 5.2
1,1-ジクロロエチレン	mg/L	0.01 未満	0.01	1	JIS K 0125 5.2
シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	0.01 未満	0.01	0.4	JIS K 0125 5.2
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	0.01 未満	0.01	3	JIS K 0125 5.2
1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	0.006 未満	0.006	0.06	JIS K 0125 5.2
1,3-ジクロロプロペン	mg/L	0.002 未満	0.002	0.02	JIS K 0125 5.2
ベンゼン	mg/L	0.01 未満	0.01	0.1	JIS K 0125 5.2
1,4-ジオキサン	mg/L	0.05 未満	0.05	0.5	昭和46年環境庁告示第59号付表8第3
チウラム	mg/L	0.006 未満	0.006	0.06	昭和46年環境庁告示第59号付表5
シマジン	mg/L	0.003 未満	0.003	0.03	昭和46年環境庁告示第59号付表6第2
チオベンカルブ	mg/L	0.01 未満	0.01	0.2	昭和46年環境庁告示第59号付表6第2
セレン及びその化合物	mg/L	0.01 未満	0.01	0.1	JIS K 0102 67.4
ほう素及びその化合物	mg/L	0.2 未満	0.2	10	JIS K 0102 47.3
ふっ素及びその化合物	mg/L	0.5 未満	0.5	8	JIS K 0102 34.4
アンモニア性窒素	mg/L	0.3	0.1	－	JIS K 0102 42.5
亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素	mg/L	0.1	0.1	－	JIS K 0102 43.1.2及び43.2.5
水素イオン濃度(水素指数)	pH	7.3(26.4℃)	－	5.8以上8.6以下	JIS K 0102 12.1

計量項目	単位	計量結果	定量下限値	基準値	計量方法
生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	1.2	0.5	40	JIS K 0102 21
化学的酸素要求量(COD)	mg/L	4.6	0.5	40	JIS K 0102 17
浮遊物質(SS)	mg/L	17	1	70	昭和46年環境庁告示第59号付表9
ノルマルヘキサン抽出物質(鉱油)	mg/L	1 未満	1	1	昭和49年環境庁告示第64号付表4
ノルマルヘキサン抽出物質(動植物油)	mg/L	1 未満	1	10	昭和49年環境庁告示第64号付表4
フェノール類	mg/L	0.05 未満	0.05	1	JIS K 0102 28.1.1及び28.1.2
銅含有量	mg/L	0.05 未満	0.05	2	JIS K 0102 52.5
亜鉛含有量	mg/L	0.05 未満	0.05	2	JIS K 0102 53.4
溶解性鉄含有量	mg/L	0.28	0.05	10	JIS K 0102 57.4
溶解性マンガ含有量	mg/L	0.06	0.05	10	JIS K 0102 56.4
クロム含有量	mg/L	0.05 未満	0.05	2	JIS K 0102 65.1.5
大腸菌	個/cm3	1	0	—	昭和37年厚生省・建設省令第1号別表第1
大腸菌群数	個/cm3	90	0	3000	昭和37年厚生省・建設省令第1号別表第1
窒素含有量	mg/L	0.5 未満	0.5	120	JIS K 0102 45.2
磷含有量	mg/L	0.05 未満	0.05	16	JIS K 0102 46.3.1
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.0026	0	10 以下	JIS K 0312
以下余白					
備考	<p>基準値は福島県生活環境の保全等に関する条例に基づく排水基準の海域以外の公共用水域に排出されるもの、ダイオキシン類の基準値はダイオキシン類対策特別措置法によります。アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物の基準値は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたもの、亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量が100mg/Lです。</p> <p>大腸菌数、大腸菌群数は計量証明対象外です。</p>				



2024年9月25日

計量証明書

合同会社 NW-3 御中

計量法第121条の3に基づき計量の結果を下記のとおり証明致します。

特定計量証明事業登録 愛媛県 第環 42 号
特定計量証明事業者 認定番号 N-0131-01事業者: 三浦工業株式会社
愛媛県松山市堀江町7番地
事業所: 三浦環境科学研究所
愛媛県松山市北条辻 864 番地 1 号 799-2430
電話: 089-960-2350 ファクシミリ: 089-960-2351計量管理者
横田正伸

試料情報

試料名 : 調整池オリフィス内
依頼者名 : 株式会社 エスク横浜分析センター
依頼者住所 : 神奈川県横浜市金沢区幸浦 2-19-5
試料採取日時 : 2024年8月28日 8:30
試料受付日 : 2024年9月2日
試験終了日 : 2024年9月25日
検体番号 : C48225001W
場所 : 福島県福島市松川町水原字室沢 45 他(旧福島カントリークラブ場内)
受付方法 : 持ち込み

分析方法

「ダイオキシン類対策特別措置法施行規則」(平成11年12月 総理府令第67号)
JIS K 0312:2020 「工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法」

結果

対象	結果		備考
ダイオキシン類	実測値	13 pg/L	
	毒性等量	0.0026 pg-TEQ/L	注1)2)3)

注1) 毒性等価係数は WHO-TEF(2006)を用いた。

注2) 毒性等量は計量法第107条による計量証明の対象外である。

注3) 毒性等量は、定量下限未満の実測濃度を0(ゼロ)として算出した値である。

C48225001W:調整池オリフィス内

同族体・異性体		実測濃度	試料における 定量下限	試料における 検出下限	TEF*	毒性等量
		pg/L	pg/L	pg/L		pg-TEQ/L
PCDDs	1,3,6,8-TeCDD	0.38	0.27	0.08	-	-
	1,3,7,9-TeCDD	ND	0.27	0.08	-	-
	2,3,7,8-TeCDD	ND	0.27	0.08	1	0
	1,2,3,7,8-PeCDD	ND	0.3	0.1	1	0
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	ND	1.0	0.3	0.1	0
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	ND	1.1	0.3	0.1	0
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	ND	0.8	0.3	0.1	0
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	(0.8)	0.8	0.2	0.01	0
	OCDD	8.7	2.0	0.6	0.0003	0.00261
PCDFs	1,2,7,8-TeCDF	ND	0.5	0.1	-	-
	2,3,7,8-TeCDF	ND	0.5	0.1	0.1	0
	1,2,3,7,8-PeCDF	ND	0.4	0.1	0.03	0
	2,3,4,7,8-PeCDF	ND	0.6	0.2	0.3	0
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	ND	1.2	0.3	0.1	0
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	ND	1.1	0.3	0.1	0
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	ND	0.9	0.3	0.1	0
	2,3,4,6,7,8-HxCDF	ND	0.7	0.2	0.1	0
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	(0.4)	0.8	0.2	0.01	0
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	ND	0.9	0.3	0.01	0
	OCDF	(1.3)	1.8	0.5	0.0003	0
	PCDDs	TeCDDs	0.38	-	-	-
PeCDDs		ND	-	-	-	-
HxCDDs		ND	-	-	-	-
HpCDDs		1.5	-	-	-	-
OCDD		8.7	-	-	-	-
Total PCDDs		11	-	-	-	0.0026
PCDFs	TeCDFs	ND	-	-	-	-
	PeCDFs	ND	-	-	-	-
	HxCDFs	ND	-	-	-	-
	HpCDFs	0.7	-	-	-	-
	OCDF	1.3	-	-	-	-
	Total PCDFs	2.0	-	-	-	0
Total (PCDDs+PCDFs)		13	-	-	-	0.0026
DL-PCBs	#81 3,4,4',5'-TeCB	ND	0.5	0.2	0.0003	0
	#77 3,3',4,4'-TeCB	ND	0.9	0.3	0.0001	0
	#126 3,3',4,4',5'-PeCB	ND	1.1	0.3	0.1	0
	#169 3,3',4,4',5,5'-HxCB	ND	1.2	0.4	0.03	0
	#123 2',3,4,4',5'-PeCB	ND	1.0	0.3	0.00003	0
	#118 2,3',4,4',5'-PeCB	ND	1.8	0.5	0.00003	0
	#105 2,3,3',4,4'-PeCB	(0.7)	1.8	0.6	0.00003	0
	#114 2,3,4,4',5'-PeCB	ND	1.1	0.3	0.00003	0
	#167 2,3',4,4',5,5'-HxCB	ND	1.0	0.3	0.00003	0
	#156 2,3,3',4,4',5'-HxCB	ND	1.3	0.4	0.00003	0
	#157 2,3,3',4,4',5'-HxCB	ND	1.0	0.3	0.00003	0
	#189 2,3,3',4,4',5,5'-HpCB	ND	1.1	0.3	0.00003	0
	non-ortho DL-PCBs	ND	-	-	-	0
	mono-ortho DL-PCBs	0.7	-	-	-	0
Total DL-PCBs		0.7	-	-	-	0
Total (PCDDs+PCDFs+DL-PCBs)		13	-	-	-	0.0026

* TEF: Toxicity Equivalency Factor, 毒性等価係数(WHO-TEF(2006))

備考: ① 2,3,4,6,7,8-HxCDFは1,2,3,6,8,9-HxCDFと、2,3,4,4',5'-PeCB(#114)は3,3',4,5,5'-PeCB(#127)とクロマトグラム上で分離できていないため、それらを含んだ濃度である。

② 異性体の実測濃度中の括弧付きの数値は検出下限以上定量下限未満の濃度を示す。

③ 実測濃度中のNDは検出下限未満である。

④ 毒性等量は、定量下限未満の実測濃度を0(ゼロ)として算出した値である。

1. 排水の評価

1-1. 基準との比較評価

試料名	検体番号	基準	結果 ^{注1)2)}	評価
調整池オリフィス内	C48225001W	10	0.0026	○

(pg-TEQ/L)

○: 基準を達成している.

×: 基準を達成していない.

注1) 毒性等価係数は WHO-TEF(2006)を用いた.

注2) 毒性等量は, 定量下限未満の実測濃度を 0(ゼロ)として算出した値である.

水質排出基準

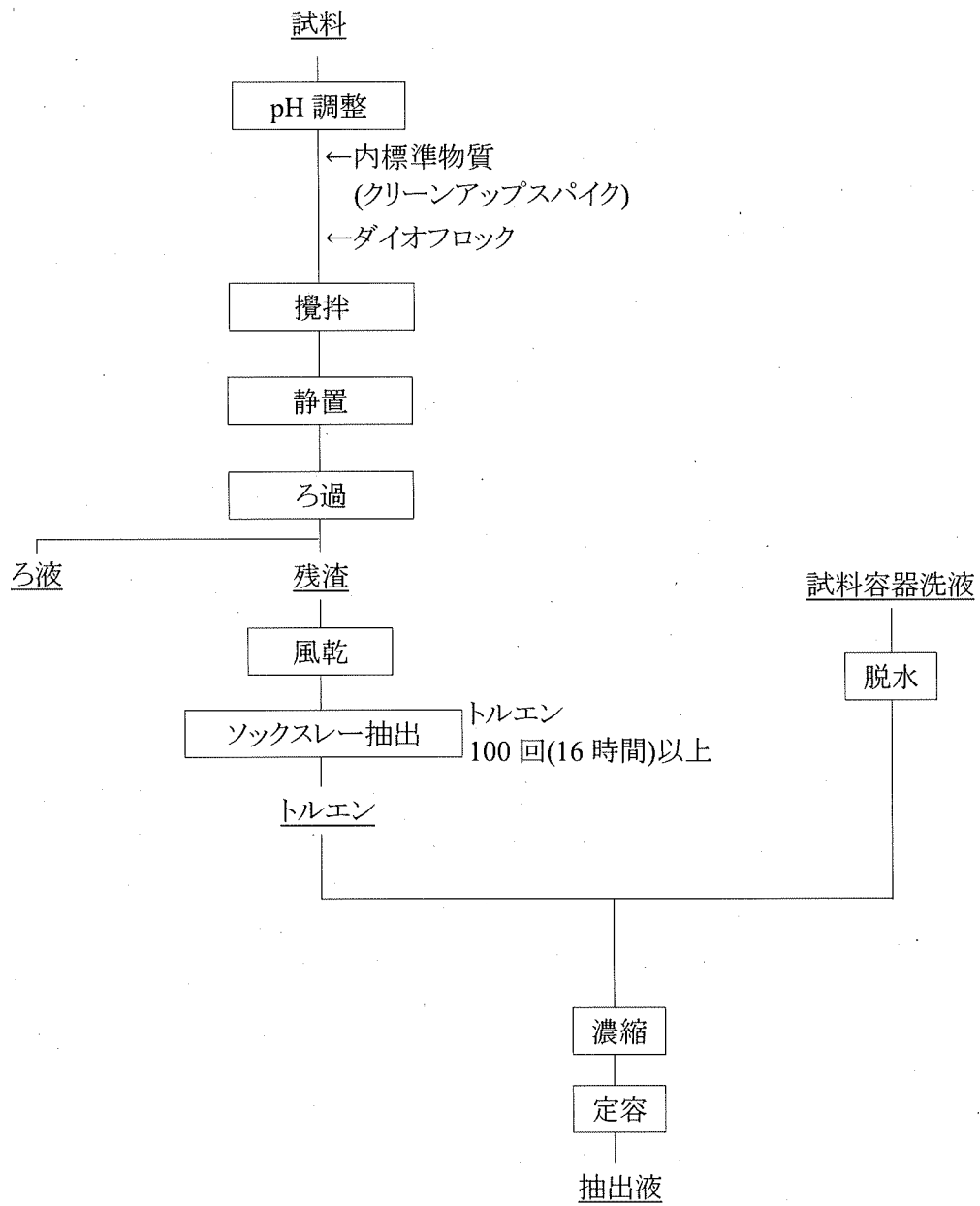
号	特定施設の種類の	基準 (pg-TEQ/L)
1	硫酸塩パルプ(クラフトパルプ)又は亜硫酸塩パルプ(サルファイトパルプ)の製造の用に供する塩素又は塩素化合物による漂白施設	
2	カーバイド法アセチレンの製造の用に供するアセチレン洗浄施設	
3	硫酸カリウムの製造の用に供する施設のうち、廃ガス洗浄施設	
4	アルミナ繊維の製造の用に供する施設のうち、廃ガス洗浄施設	
5	担体付き触媒の製造(塩素又は塩素化合物を使用するものに限る。)の用に供する焼成炉から発生するガスを処理する施設のうち、廃ガス洗浄施設	
6	塩化ビニルモノマーの製造の用に供する二塩化エチレン洗浄施設	
7	カプロラクタムの製造(塩化ニトロシルを使用するものに限る。)の用に供する施設のうち、右に掲げるもの	イ 硫酸濃縮施設 ロ シクロヘキサン分離施設 ハ 廃ガス洗浄施設
8	クロロベンゼン又はジクロロベンゼンの製造の用に供する施設のうち、右に掲げるもの	イ 水洗施設 ロ 廃ガス洗浄施設
9	4-クロロフタル酸水素ナトリウムの製造の用に供する施設のうち、右に掲げるもの	イ ろ過施設 ロ 乾燥施設 ハ 廃ガス洗浄施設
10	2,3-ジクロロ-1,4-ナフトキノンの製造の用に供する施設のうち、右に掲げるもの	イ ろ過施設 ロ 廃ガス洗浄施設
11	8,18-ジクロロ-5,15-ジエチル-5,15-ジヒドロジインドロ[3,2-b:3',2'-m]トリフェノジオキサジン(ジオキサジンバイオレット)の製造の用に供する施設のうち、右に掲げるもの	イ ニトロ化誘導体分離施設及び還元誘導体分離施設 ロ ニトロ化誘導体洗浄施設及び還元誘導体洗浄施設 ハ ジオキサジンバイオレット洗浄施設 ニ 熱風乾燥施設
12	アルミニウム又はその合金の製造の用に供する焙焼炉、溶解炉又は乾燥炉から発生するガスを処理する施設のうち、右に掲げるもの	イ 廃ガス洗浄施設 ロ 湿式集じん施設
13	亜鉛の回収(製鋼の用に供する電気炉から発生するばいじんであって、集じん機により集められたものからの亜鉛の回収に限る。)の用に供する施設のうち、右に掲げるもの	イ 精製施設 ロ 廃ガス洗浄施設 ハ 湿式集じん施設
14	担体付き触媒(使用済みのものに限る。)からの金属の回収(ソーダ灰を添加して焙焼炉で処理する方法及びアルカリにより抽出する方法(焙焼炉で処理しないものに限る。)によるものを除く。)の用に供する施設のうち、右に掲げるもの	イ ろ過施設 ロ 精製施設 ハ 廃ガス洗浄施設
15	別表第1第5号に掲げる廃棄物焼却炉から発生するガスを処理する施設のうち右に掲げるもの及び当該廃棄物焼却炉において生ずる灰の貯留施設であって汚水又は廃液を排出するもの	イ 廃ガス洗浄施設 ロ 湿式集じん施設
16	廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令(昭和46年政令第300号)第7条第12号の2及び第13号に掲げる施設	
17	フロン類(特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律施行令(平成6年政令第308号)別表1の項、3の項及び6の項に掲げる特定物質をいう。)の破壊(プラズマを用いて破壊する方法その他環境省令で定める方法によるものに限る。)の用に供する施設のうち、右に掲げるもの	イ プラズマ反応施設 ロ 廃ガス洗浄施設 ハ 湿式集じん施設
18	下水道終末処理施設(第1号から前号まで及び次号に掲げる施設に係る汚水又は廃液を含む下水を処理するものに限る。)	
19	第1号から第17号までに掲げる施設を設置する工場又は事業所から排出される水(第1号から第17号までに掲げる施設に係る汚水若しくは廃液又は当該汚水若しくは廃液を処理したものを含むもの)に限り、公共用水域に排出されるものを除く。)の処理施設(前号に掲げるものを除く。)	

10

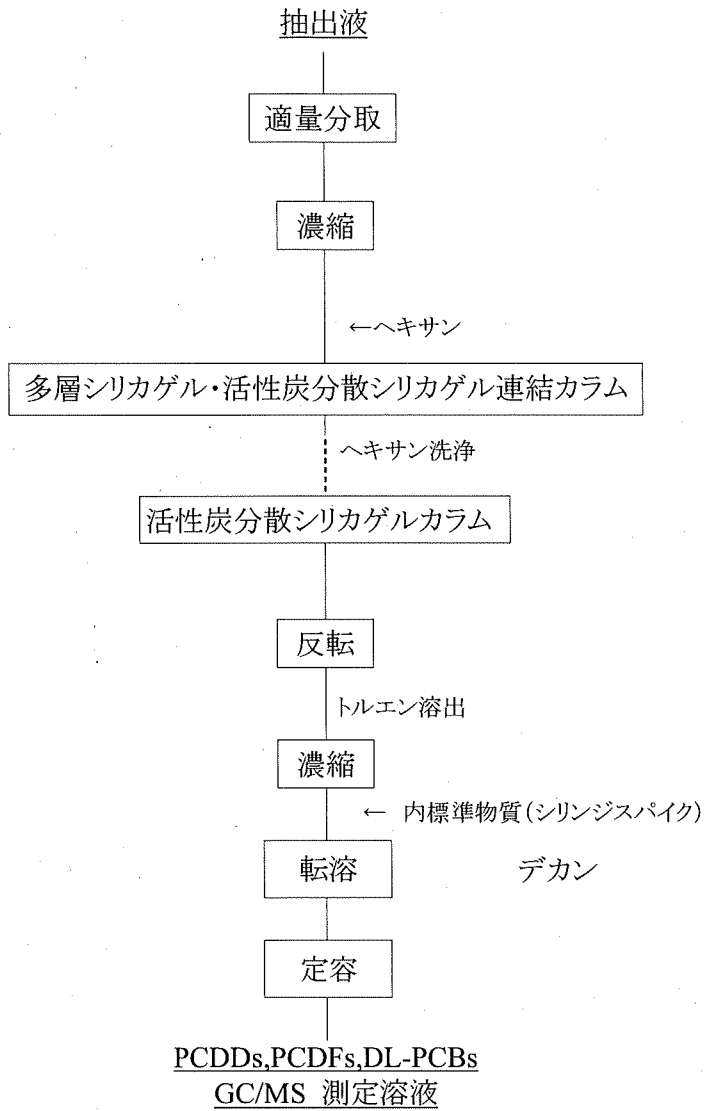
・ダイオキシン類対策特別措置法施行規則 別表第2, 総理府令第67号, 平成11年12月27日

2. 測定分析方法

2-1. 水試料の抽出方法



2-2. 抽出液のクリーンアップ方法



2-3. GC/MS の測定条件

ガスクロマトグラフの条件

測定対象

2,3,7,8-TeCDD, 1,2,3,7,8-PeCDD, 1,2,3,4,7,8,-HxCDD, 1,2,3,6,7,8-HxCDD, 1,2,3,7,8,9-HxCDD,
 2,3,7,8-TeCDF, 1,2,3,7,8-PeCDF, 1,2,3,4,7,8-HxCDF, 1,2,3,6,7,8-HxCDF, 2,3,4,6,7,8-HxCDF,
 3,4,4',5'-Tetrachlorobiphenyl(#81), 3,3',4,4'-Tetrachlorobiphenyl(#77),
 3,3',4,4',5'-Pentachlorobiphenyl(#126), 3,3',4,4',5,5'-Hexachlorobiphenyl(#169),
 2,3,3',4,4',5'-Hexachlorobiphenyl(#156), 2,3,3',4,4',5'-Hexachlorobiphenyl(#157),
 2,3,3',4,4',5,5'-Heptachlorobiphenyl(#189)

カラム	BPX-DXN (60 m × 0.25 mm i.d. TRAJAN 社製)
オープン温度	150 °C, 1min – 20 °C/min → 220 °C – 2 °C/min → 260 °C – 5 °C/min → 320 °C
キャリアガス	ヘリウム
カラムヘッド圧	255 kPa (1.7 mL/min コンスタントフロー)
注入口温度	280 °C (DFS 290 °C)
注入方式	スプリットレス (1 min)

測定対象

1,2,3,4,6,7,8-HpCDD, OCDD, 2,3,4,7,8-PeCDF, 1,2,3,7,8,9-HxCDF, 1,2,3,4,6,7,8-HpCDF,
 1,2,3,4,7,8,9-HpCDF, OCDF,
 2',3,4,4',5'-Pentachlorobiphenyl(#123), 2,3',4,4',5'-Pentachlorobiphenyl(#118),
 2,3,3',4,4'-Pentachlorobiphenyl(#105), 2,3,4,4',5'-Pentachlorobiphenyl(#114),
 2,3',4,4',5,5'-Hexachlorobiphenyl (#167)

カラム	RH-12ms (60 m × 0.25 mm i.d. InventX 社製)
オープン温度	150 °C, 1min – 10 °C/min → 210 °C – 3 °C/min → 280 °C – 20 °C/min → 320 °C
キャリアガス	ヘリウム
カラムヘッド圧	255 kPa (1.7 mL/min コンスタントフロー)
注入口温度	280 °C (DFS 290 °C)
注入方式	スプリットレス (1 min)

質量分析計の条件

	JMS-800D	DFS
	JMS-800DUF	
分解能		10,000
イオン化電流	500 μA	1,000 μA
イオン化エネルギー	38 eV	48 eV
イオン源温度	290 °C	280 °C
加速電圧	10 kV	5 kV

標準物質と内標準物質および設定質量数

標準物質		内標準物質(クリーンアップスパイク)	
2,3,7,8-TeCDD	319.8965, 321.8937	¹³ C ₁₂ -2,3,7,8-TeCDD	331.9368, 333.9339
1,2,3,7,8-PeCDD	353.8576, 355.8547	¹³ C ₁₂ -1,2,3,7,8-PeCDD	365.8978, 367.8949
1,2,3,4,7,8-HxCDD	389.8157, 391.8128	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,7,8-HxCDD	401.8559, 403.8530
1,2,3,6,7,8-HxCDD		¹³ C ₁₂ -1,2,3,6,7,8-HxCDD	
1,2,3,7,8,9-HxCDD		¹³ C ₁₂ -1,2,3,7,8,9-HxCDD	
1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	423.7767, 425.7738	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	435.8169, 437.8140
OCDD	457.7377, 459.7348	¹³ C ₁₂ -OCDD	469.7779, 471.7750
2,3,7,8-TeCDF	303.9016, 305.8987	¹³ C ₁₂ -2,3,7,8-TeCDF	315.9419, 317.9389
1,2,3,7,8-PeCDF	339.8598, 341.8568	¹³ C ₁₂ -1,2,3,7,8-PeCDF	351.9000, 353.8970
2,3,4,7,8-PeCDF		¹³ C ₁₂ -2,3,4,7,8-PeCDF	
1,2,3,4,7,8-HxCDF	373.8208, 375.8179	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,7,8-HxCDF	385.8610, 387.8581
1,2,3,6,7,8-HxCDF		¹³ C ₁₂ -1,2,3,6,7,8-HxCDF	
1,2,3,7,8,9-HxCDF		¹³ C ₁₂ -1,2,3,7,8,9-HxCDF	
2,3,4,6,7,8-HxCDF		¹³ C ₁₂ -2,3,4,6,7,8-HxCDF	
1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	407.7818, 409.7789	¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	419.8220, 421.8191
1,2,3,4,7,8,9-HpCDF		¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	
OCDF	441.7428, 443.7399	¹³ C ₁₂ -OCDF	453.7830, 455.7801
3,3',4,4'-TeCB (#77)	289.9224, 291.9194	¹³ C ₁₂ -3,3',4,4'-TeCB (#77)	301.9626, 303.9597
3,4,4',5'-TeCB (#81)		¹³ C ₁₂ -3,4,4',5'-TeCB (#81)	
2,3,3',4,4'-PeCB (#105)	325.8804, 327.8775	¹³ C ₁₂ -2,3,3',4,4'-PeCB (#105)	337.9207, 339.9178
2,3,4,4',5'-PeCB (#114)		¹³ C ₁₂ -2,3,4,4',5'-PeCB (#114)	
2,3',4,4',5'-PeCB (#118)		¹³ C ₁₂ -2,3',4,4',5'-PeCB (#118)	
2',3,4,4',5'-PeCB (#123)		¹³ C ₁₂ -2',3,4,4',5'-PeCB (#123)	
3,3',4,4',5'-PeCB (#126)		¹³ C ₁₂ -3,3',4,4',5'-PeCB (#126)	
2,3,3',4,4',5'-HxCB (#156)	359.8415, 361.8385	¹³ C ₁₂ -2,3,3',4,4',5'-HxCB (#156)	371.8817, 373.8788
2,3,3',4,4',5'-HxCB (#157)		¹³ C ₁₂ -2,3,3',4,4',5'-HxCB (#157)	
2,3',4,4',5,5'-HxCB (#167)		¹³ C ₁₂ -2,3',4,4',5,5'-HxCB (#167)	
3,3',4,4',5,5'-HxCB (#169)		¹³ C ₁₂ -3,3',4,4',5,5'-HxCB (#169)	
2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)	393.8025, 395.7995	¹³ C ₁₂ -2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)	405.8428, 407.8398
内標準物質(シリンジスパイク)			
		¹³ C ₁₂ -1,3,7,8-TeCDD	331.9368, 333.9339
		¹³ C ₁₂ -1,2,4,7,8-PeCDD	365.8978, 367.8949
		¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,6,8-HxCDD	401.8559, 403.8530
		¹³ C ₁₂ -1,2,3,4,6,7,9-HpCDD	435.8169, 437.8140
内標準物質(サンプリングスパイク使用時)			
		¹³ C ₁₂ -1,2,3,4-TeCDD	331.9368, 333.9339

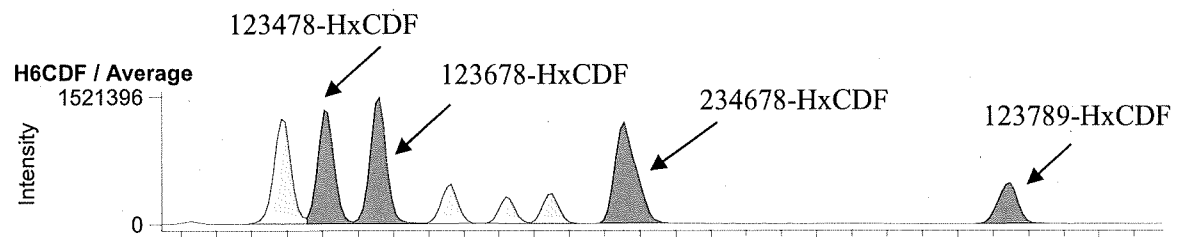
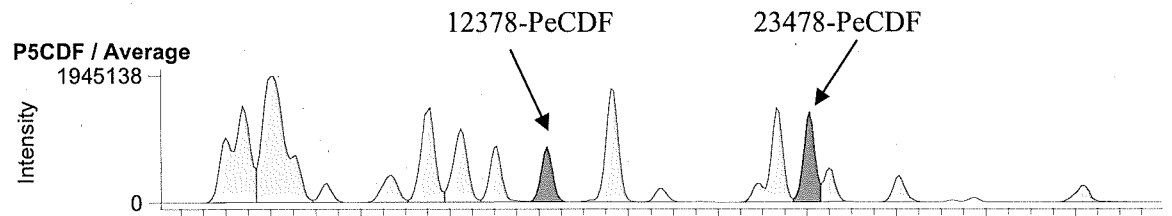
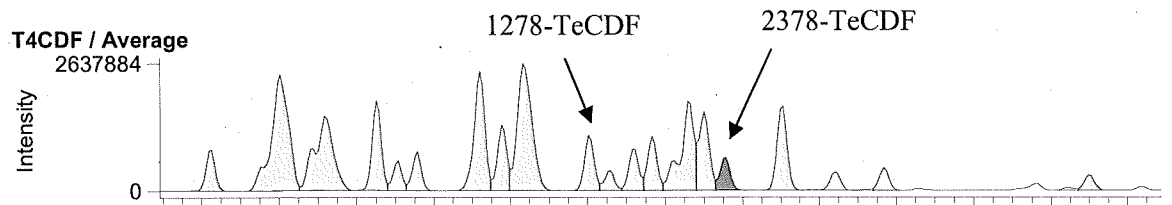
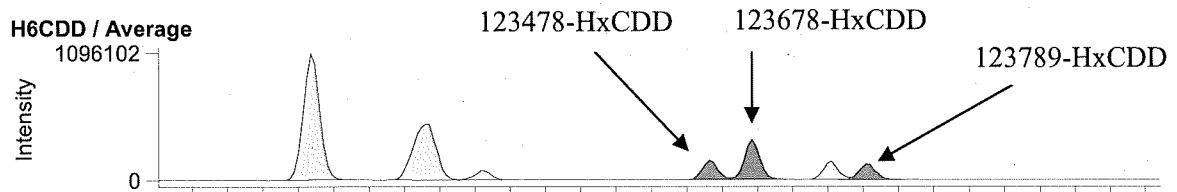
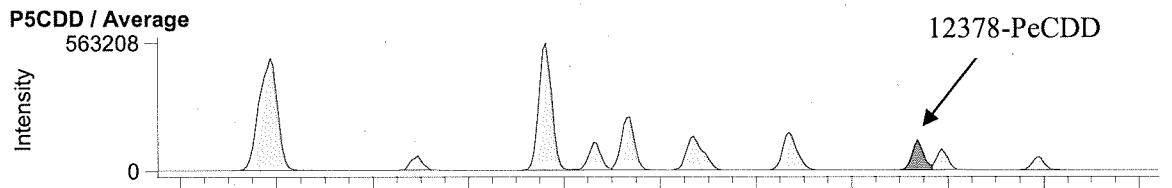
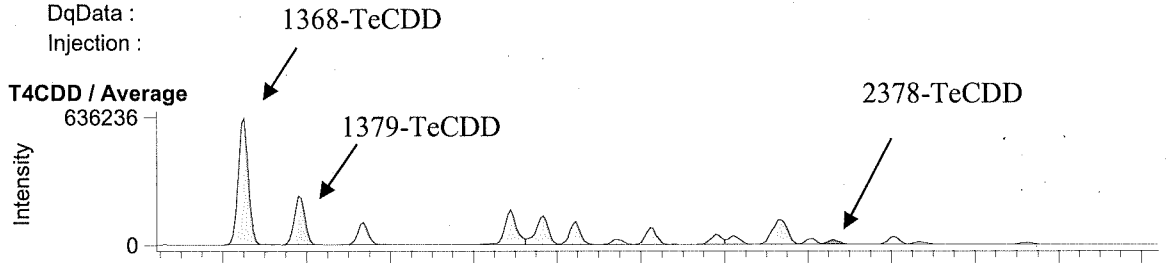
3. クロマトグラム

3-1. 参考: 飛灰試料

BPX-DXN 測定時データ

Compound View

DqData :
Injection :

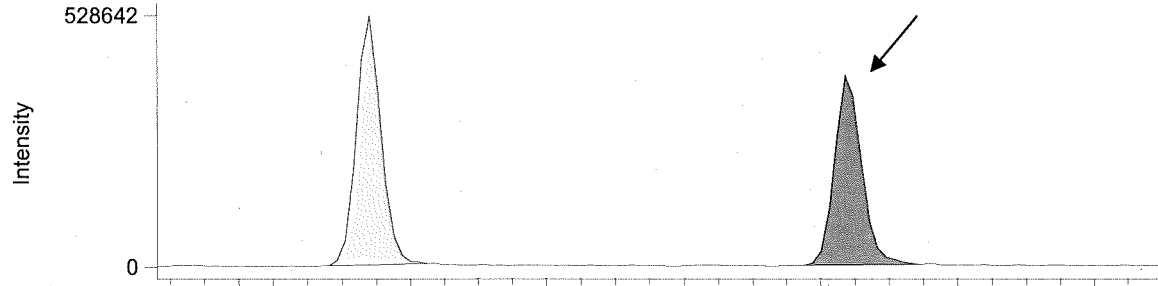


RH-12ms 測定時データ

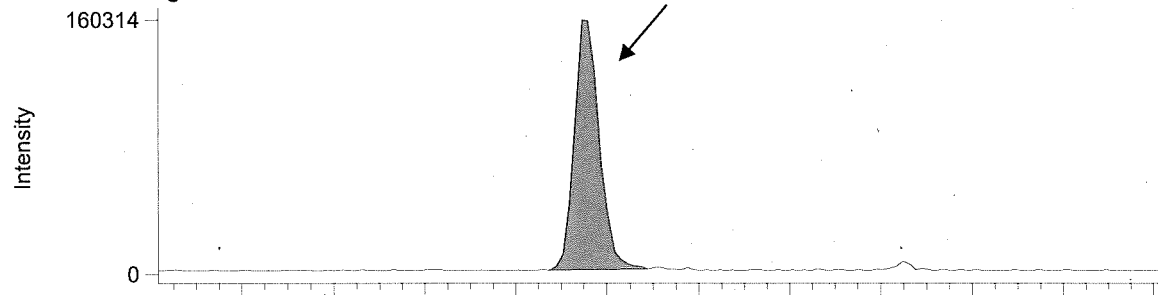
Compound View

DqData :
Injection :

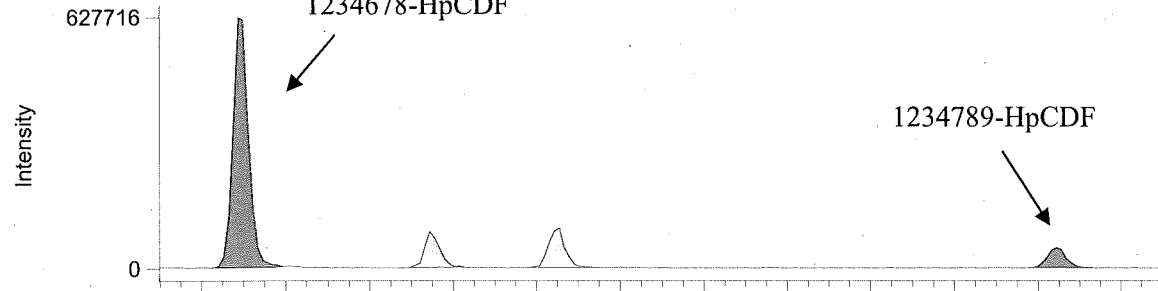
H7CDD / Average



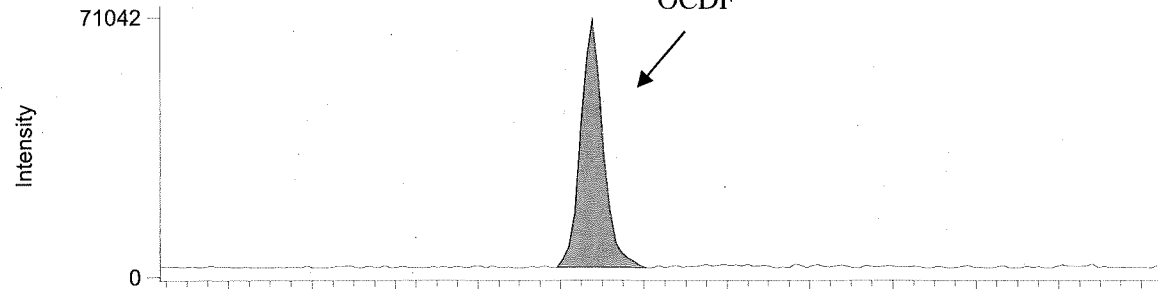
O8CDD / Average



H7CDF / Average



O8CDF / Average



BPX-DXN 測定時データ

Compound View

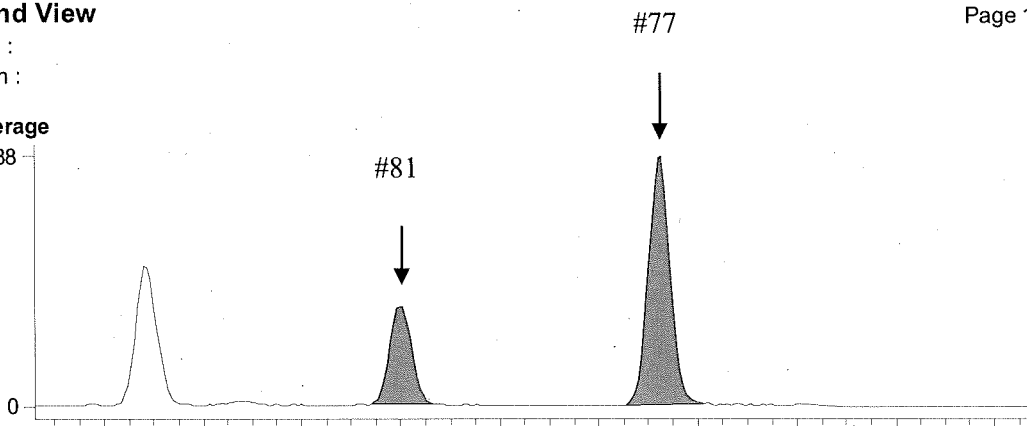
DqData :

Injection :

T4CB / Average

2328088

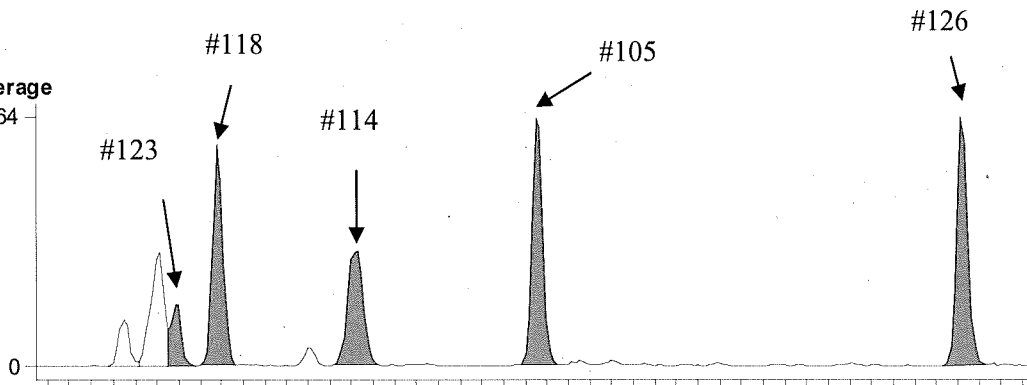
Intensity



P5CB / Average

1747264

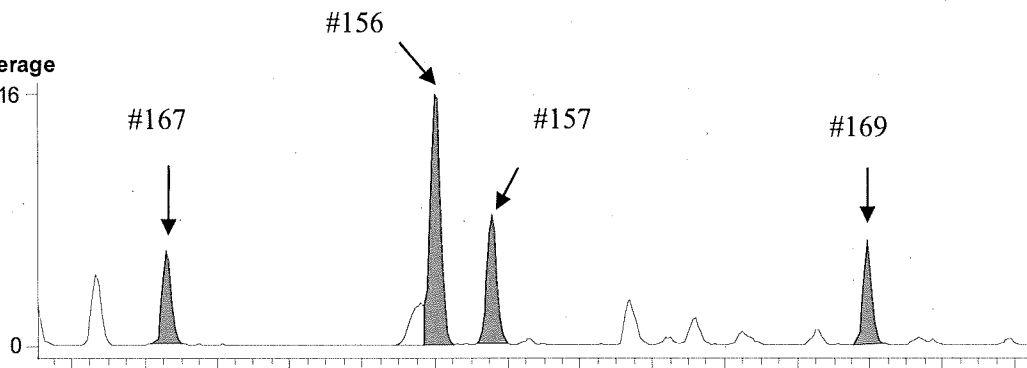
Intensity



H6CB / Average

1239016

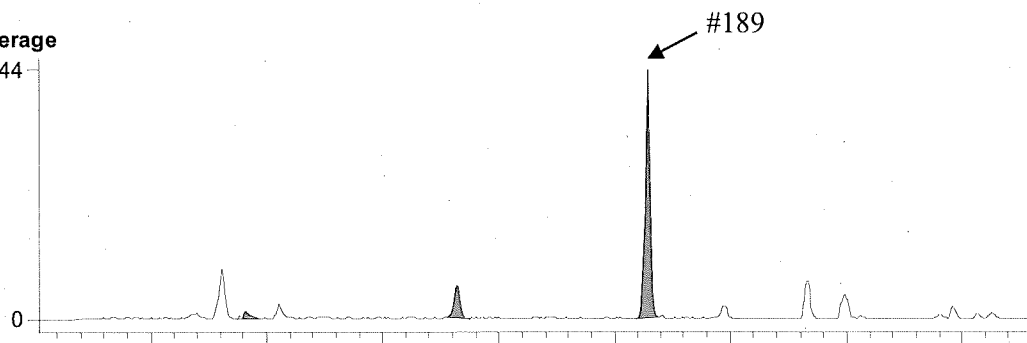
Intensity



H7CB / Average

927944

Intensity



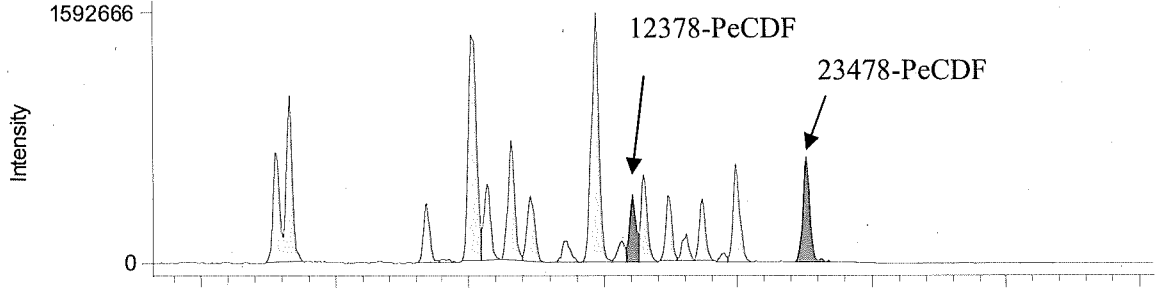
RH-12ms 測定時データ

Compound View

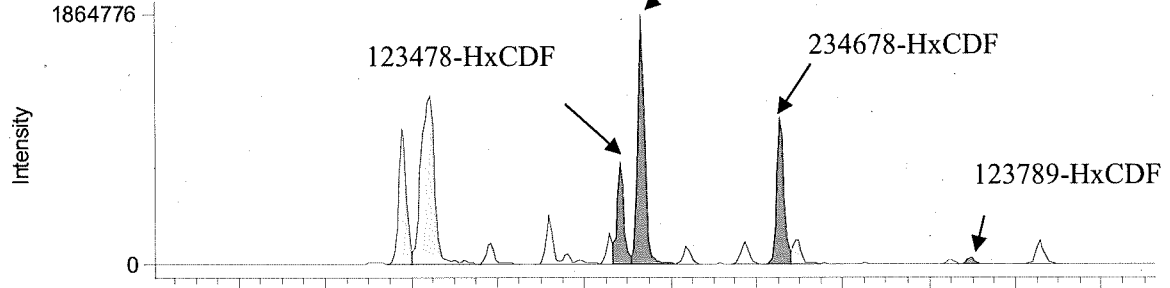
DqData :

Injection :

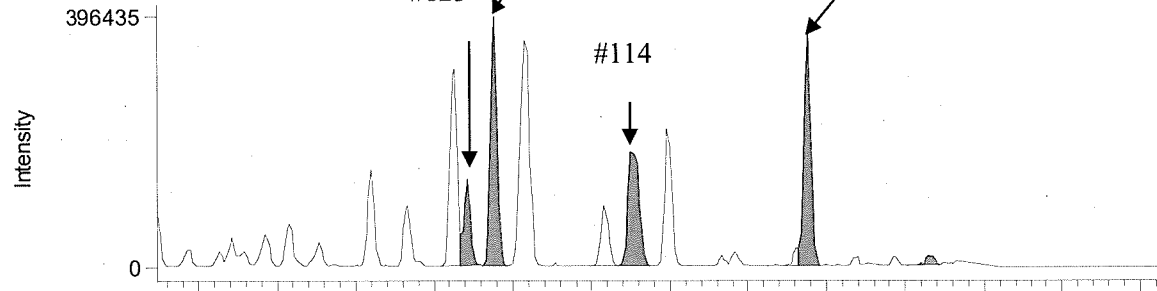
P5CDF / Average



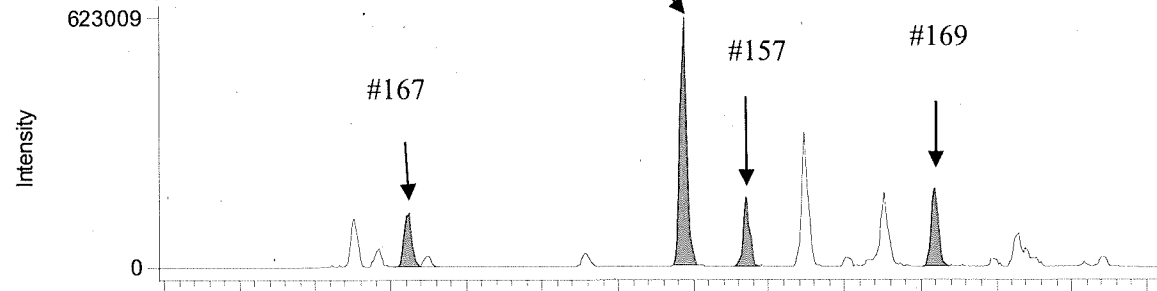
H6CDF / Average



P5CB / Average



H6CB / Average



3-2. 調整池オリフィス内 (C48225001W)

BPX-DXN 測定時データ

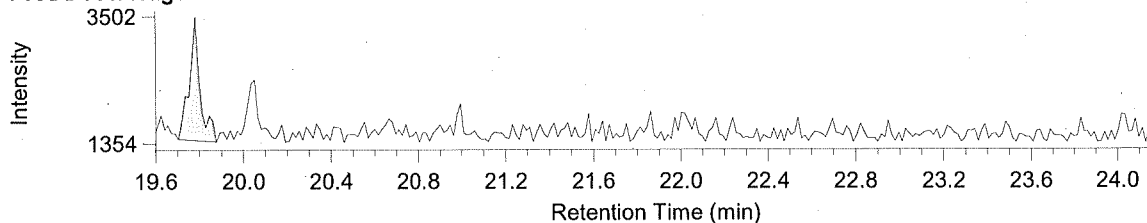
Compound View

Page 1

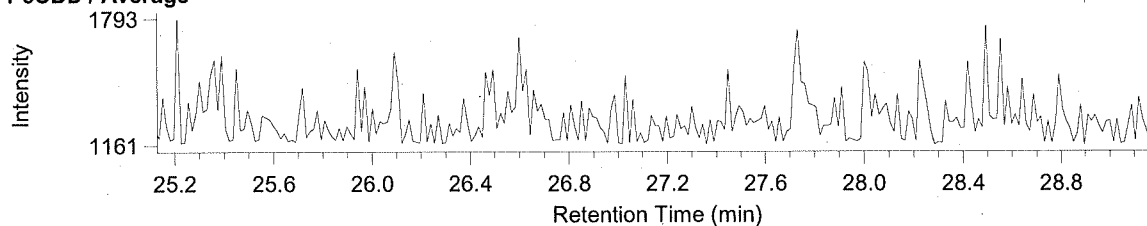
DqData : M:\Diok\DqData\2024\C48225\BPX-078-1

Injection : C48225001W

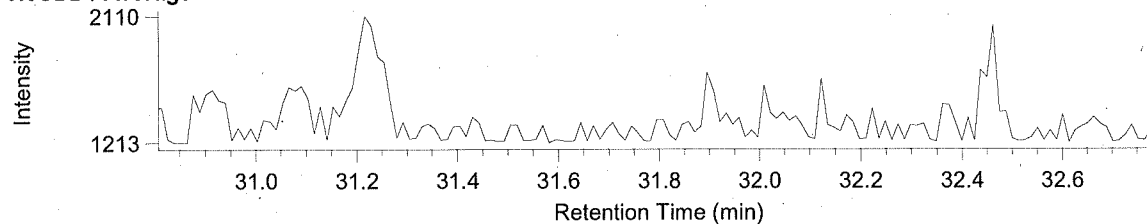
T4CDD / Average



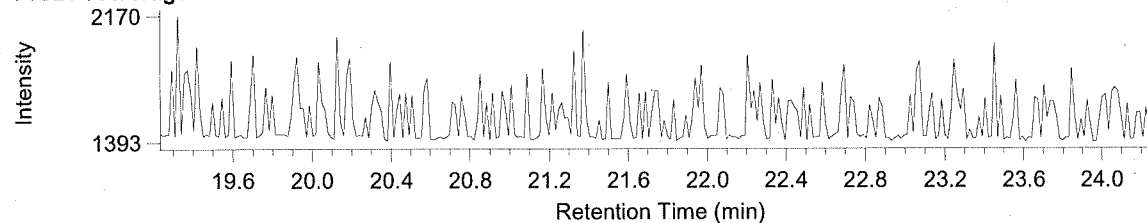
P5CDD / Average



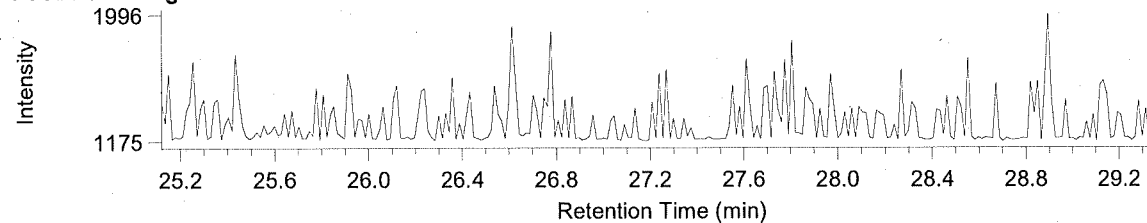
H6CDD / Average



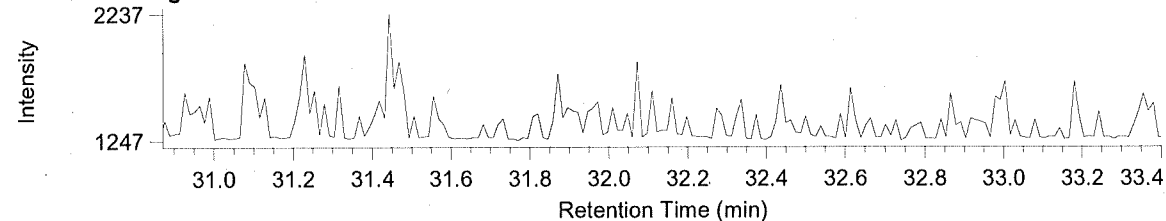
T4CDF / Average



P5CDF / Average



H6CDF / Average

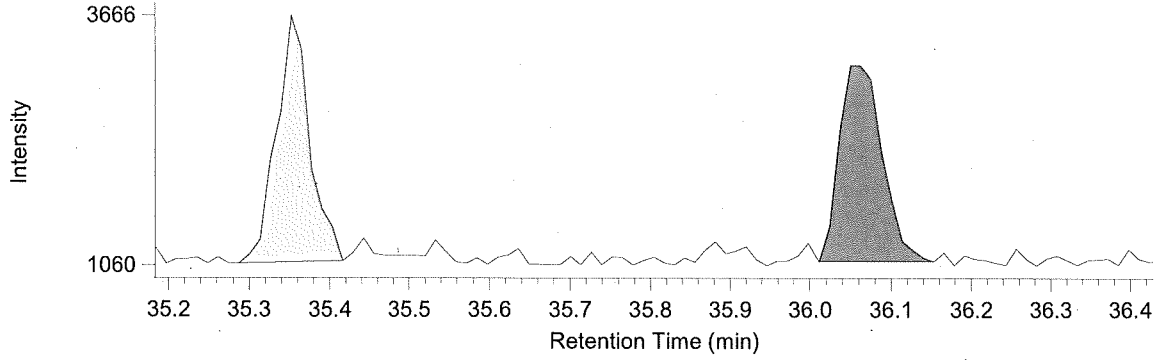


RH-12ms 測定時データ

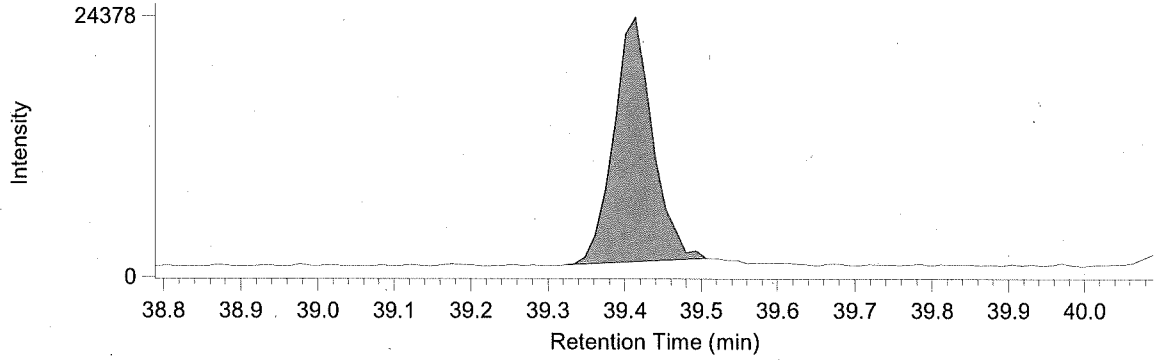
Compound View

DqData : M:\Diok\DqData\2024\C48225\RH-101-1
Injection : C48225001W

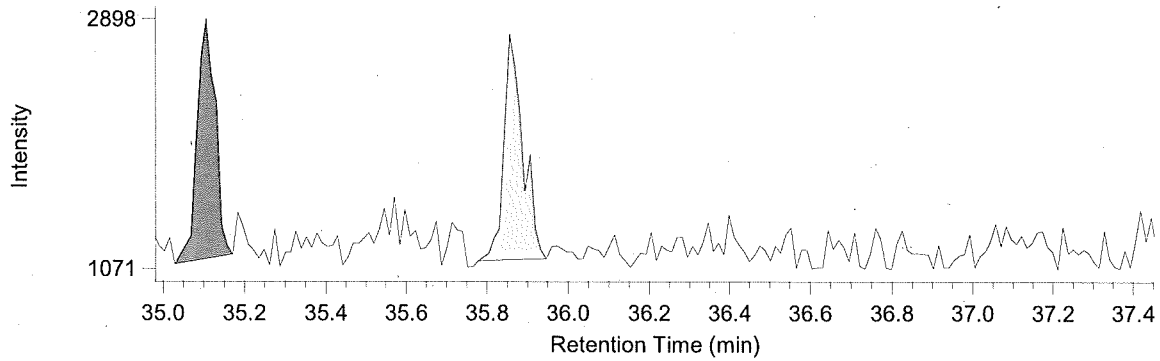
H7CDD / Average



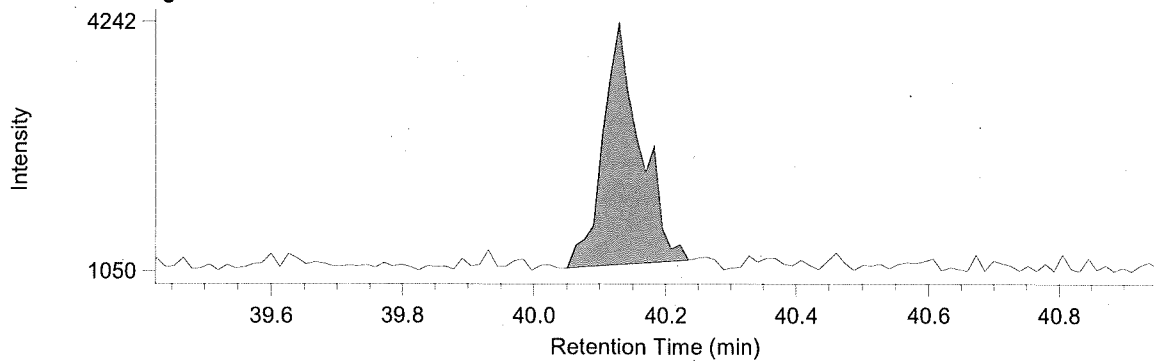
O8CDD / Average



H7CDF / Average



O8CDF / Average

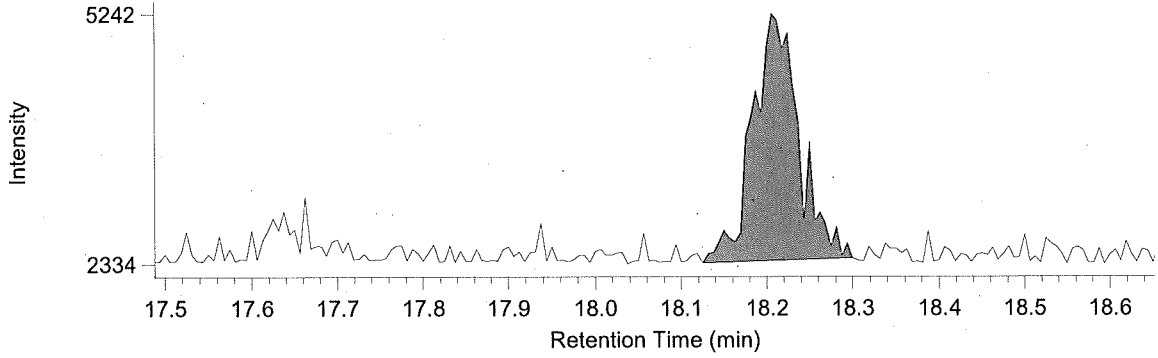


BPX-DXN 測定時データ

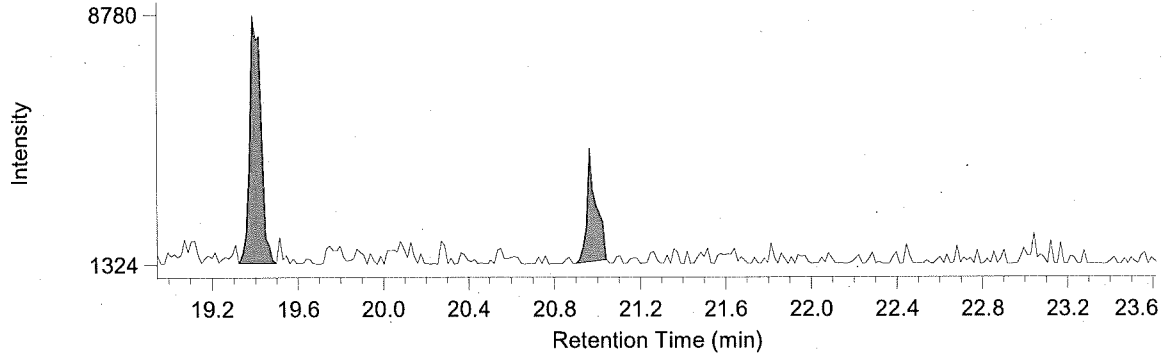
Compound View

DqData : M:\Diok\DqData\2024\C48225\BPX-078-1
Injection : C48225001W

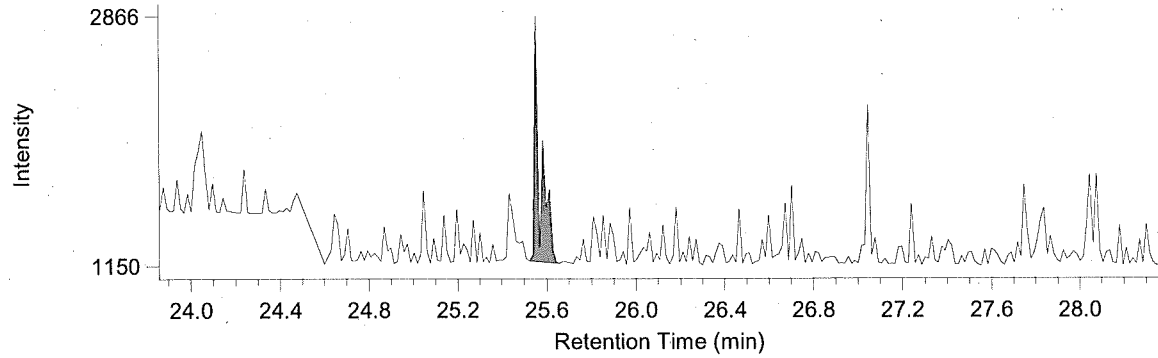
T4CB / Average



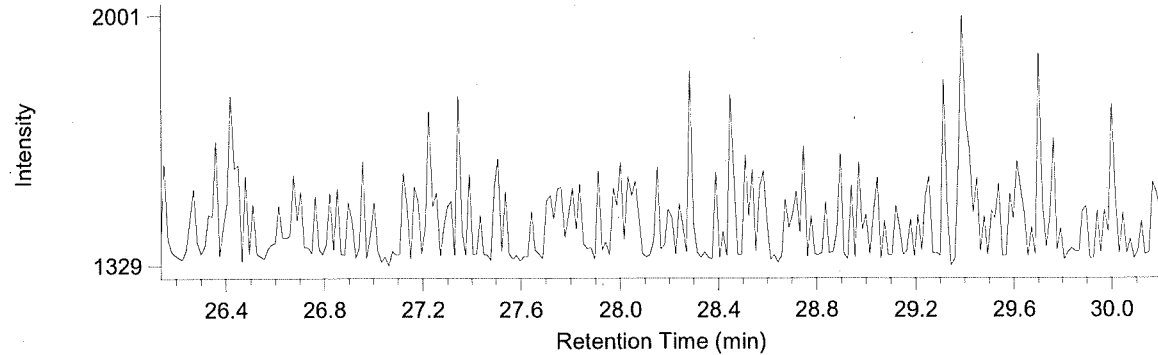
P5CB / Average



H6CB / Average



H7CB / Average



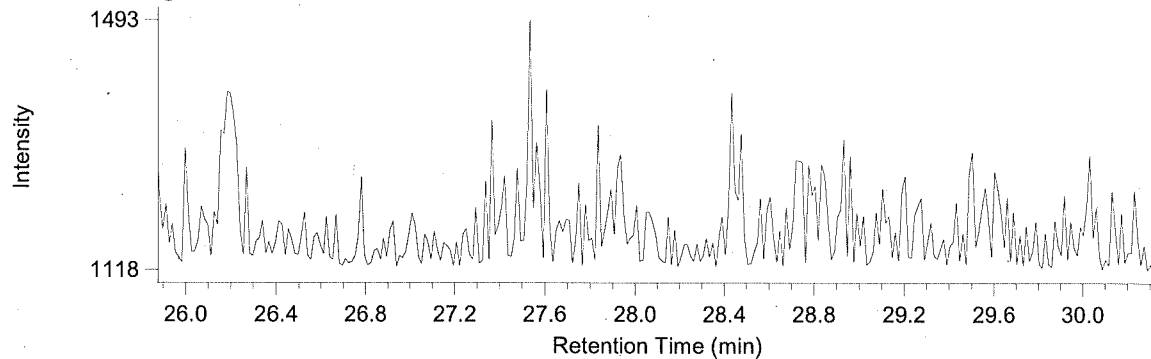
RH-12ms 測定時データ

Compound View

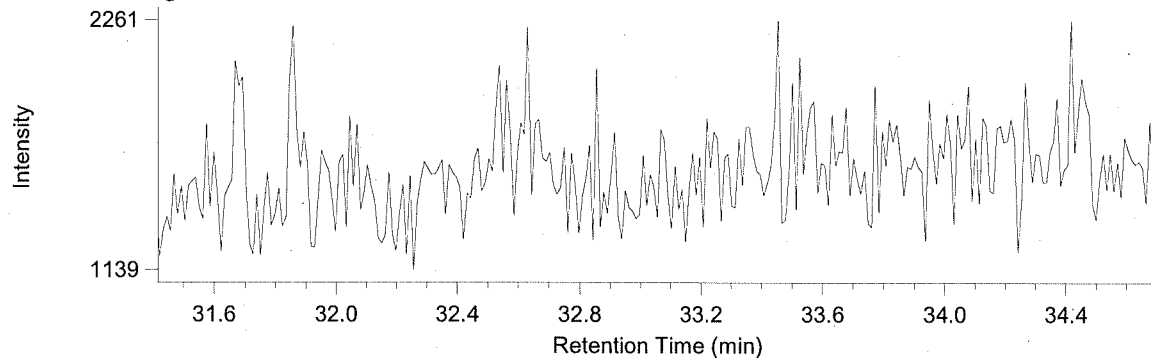
DqData : M:\Diok\DqData\2024\C48225\RH-101-1

Injection : C48225001W

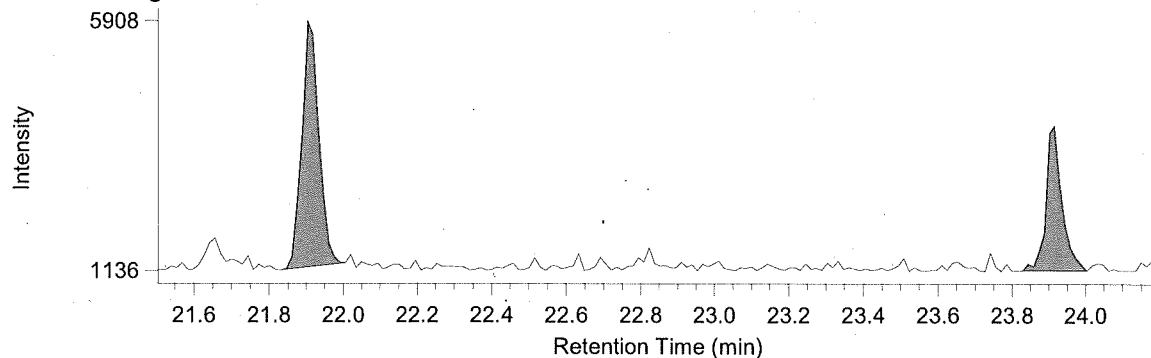
P5CDF / Average



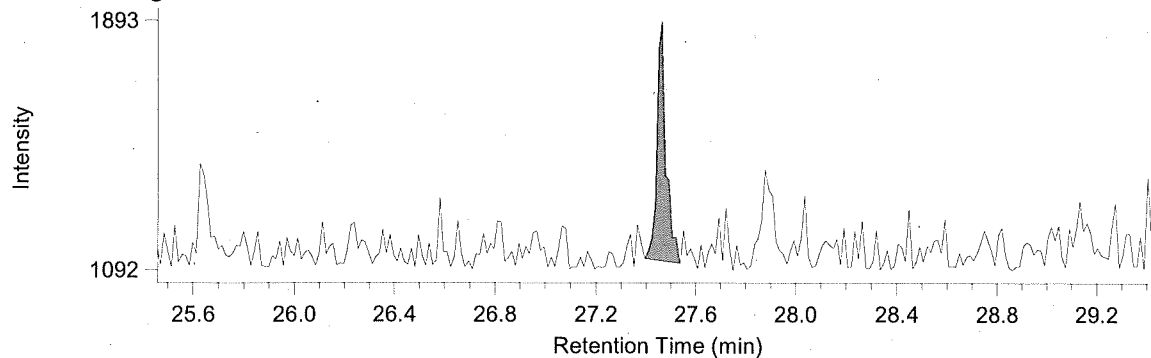
H6CDF / Average



P5CB / Average



H6CB / Average



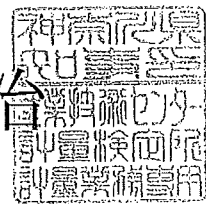
計量証明事業登録証

- 1 登録の年月日 昭和61年4月7日
- 2 登録番号 第47号
- 3 氏名又は名称 株式会社エスク横浜分析センター
- 4 住 所 横浜市金沢区幸浦二丁目19番地5
- 5 事業の区分 濃度（大気中及び水又は土壌中の物質）
- 6 事業所の所在地 横浜市金沢区幸浦二丁目19番地5

上記につき、計量法第107条の登録をしたことを証します。

平成23年10月4日

神奈川県知事 黒岩 祐治





計量証明事業の登録に係る証明書

1 事業の内容

○登録番号：第 環 42 号

○事業の区分：特定濃度(大気、水又は土壌中のダイオキシン類の濃度に係る事業)

○登録年月日：平成 14 年 12 月 25 日

2 氏名・名称

三浦工業株式会社

3 住所

愛媛県松山市堀江町 7 番地

4 事業所の所在地

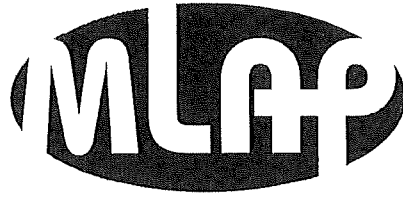
松山市北条辻864番地1

上記のとおり、計量法第107条の規定に基づく計量証明事業登録事業者であることを証明します。

令和2年 11 月 2 日

愛媛県計量検定所長





認 定 証

三浦工業株式会社 殿

計量法第121条の4第2項において準用する同法第121条の2の規定に基づく認定特定計量証明事業者として認定を更新します。

交 付 日 2023年10月6日

認 定 更 新 日 2023年11月20日

認 定 番 号 N-0131-01

事 業 者 の 名 称 三浦工業株式会社
住 所 愛媛県松山市堀江町7番地

事 業 所 の 名 称 三浦工業株式会社 三浦環境科学研究所
所 在 地 愛媛県松山市北条辻864番地1

認 定 の 区 分 大気中のダイオキシン類
水又は土壌中のダイオキシン類
(詳細は附属書のとおり)

認定の有効期限 2026年11月19日

独立行政法人製品評価技術基盤機構

理事長 長谷川 史彦



附属書

1頁/全1頁

認定番号 N-0131-01

事業所の名称 三浦工業株式会社 三浦環境科学研究所

認定の有効期限 2026年11月19日

認定の区分の詳細は下表のとおり。

認定の区分		計量の方法
大区分	小区分(媒体)	
大気	排ガス	JIS K 0311 (2020)
	環境大気	ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル (令和4年環境省 水・大気環境局)
水又は土壌	環境水	JIS K 0312 (2020)
	排水	JIS K 0312 (2020)
	土壌	ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル (令和4年環境省 水・大気環境局)
	底質	ダイオキシン類に係る底質調査測定マニュアル (令和4年環境省 水・大気環境局)

独立行政法人製品評価技術基盤機構

理事長 長谷川 史彦

